

癌化学療法輸液約束処方 呼71

癌種 EGFR遺伝子変異陽性非小細胞肺癌（Stage III B/IV）
 レジメン名 呼71 RAM+Er

薬品名（商品名）	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与時間	投与日	1クール期間
サイラムザ	ラムシルマブ	RAM	10mg/kg	div	60分	DAY1、15	28日間
タルセバ	エルロチニブ	Er	150 mg/body	po	1日1回	連日	

[DAY1,15]

- ① NS 50ml + ポララミン 1A + デキサート 1V / 15分
- ② NS 250ml + サイラムザ mg / 60分 ☆フィルター使用
- ③ NS 50ml / 5分

〈備考〉

- ①サイラムザ投与時は蛋白質透過型のフィルター(0.2または0.22ミクロン)を使用すること。
- ②G1～2のinfusion reaction発現時は、アセトアミノフェン、デキサメタゾン、H1ブロッカーなどの前投薬を強化する。
- ③手術予定の場合または創傷治癒してない場合は投与中断する。術後28日以内、CVポート留置7日以内は慎重投与。
- ④Erは空腹時に投与

〈休薬・減量規定〉

出血、蛋白尿、ネフローゼ症候群

・RAMの減量推奨: 10mg/kg→8mg/kg→6mg/kg→5mg/kg

R3.11.22作成